

支部便り

## 北陸支部 秋期講演会中堅企業支援セミナー開催報告

### A report of seminar on supporting for small and medium enterprise by Hokuriku branch, The Japan Institute of Light Metals (Autumn annual meeting of Hokuriku branch 2025)

土屋 大樹

Taiki TSUCHIYA

2025年12月8日(月)13時から、北陸支部令和7年度秋期講演会・中堅企業支援セミナーをウイング・ウイング高岡4階センターホールにて開催した。例年のとおり、公益社団法人日本金属学会北陸信越支部、一般社団法人日本鉄鋼協会北陸信越支部、一般社団法人日本機械学会北陸信越支部、公益社団法人日本材料学会北陸信越支部、一般社団法人日本塑性加工学会北陸支部、公益社団法人日本铸造工学会北陸支部の協賛、一般社団法人富山県アルミ産業協会と一般社団法人富山県機電工業会の後援をいただいた。本誌面を借りて御礼申し上げる。講演会には、50名が聴講参加した。

講演会冒頭にて、第24回軽金属学会躍進賞受賞者の富山大学教授 石本卓也氏へ北陸支部より記念品の贈呈を行った(図1)。

招待講演は株式会社ブリヂストン 探索事業部 AirFree® 開発推進部 AirFree® 製品開発課長 吉田真樹氏より「空気を不要にするブリヂストンの次世代タイヤ「AirFree®」と題して、空気入りタイヤから AirFree® タイヤへの転換に関するロードマップや素材の開発事例を紹介いただいた(図2)。富山市での実証実験の様子など大変興味深い内容であった。

続いての招待講演は、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 北陸新幹線建設局 永利将太郎氏より「北陸新幹線敦賀開業について」と題して、これまでの路線配置の歴史や新設した北陸新幹線駅のデザイン、雪害対策など大変興味深い事例を紹介いただいた(図3)。

続いて企業発表は、株式会社 TAN-EI-SYA 栗原一聡氏より「鍛造技術活用による多様化する製品需要」と題して行われた(図4)。多種の素材金属に対応した鍛造技術、開発した

アルミニウム合金を用いたホイール製品開発事例について紹介いただいた。

今回は、多くの参加者があり、活発に質疑、討論いただくことができた。



図2 株式会社ブリヂストン 吉田真樹氏による招待講演



図3 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 永利将太郎氏による招待講演



図1 富山大学 石本卓也氏への軽金属学会躍進賞記念品贈呈の様子



図4 株式会社 TAN-EI-SYA 栗原一聡氏による企業発表